

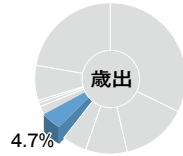
義務教育も税金に支えられています。

だれもがよりよい教育を受けられるように、児童・生徒のために税金が使われています。

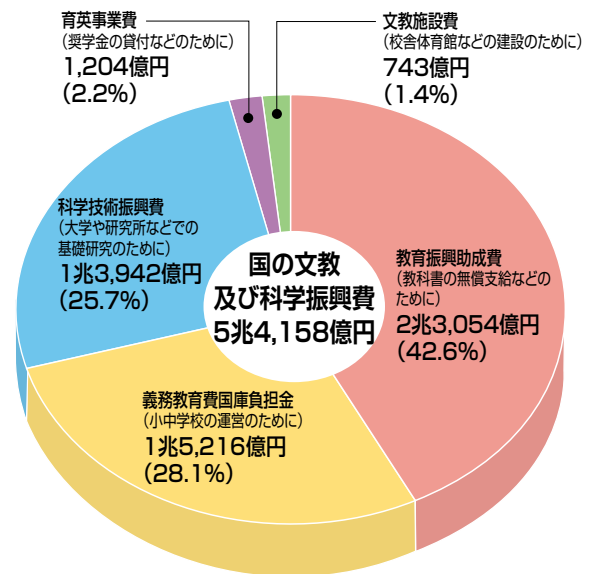
国の文教及び科学振興費

総額 5兆4,158億円

(令和5年度当初予算)



この内訳を
見てみましょう。



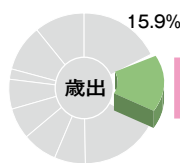
国は教育や科学技術の発展のために、歳出総額の4.7%をあてています。

皆さんが使っている教科書の裏表紙には、「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。」と書かれています。確認してみてください。

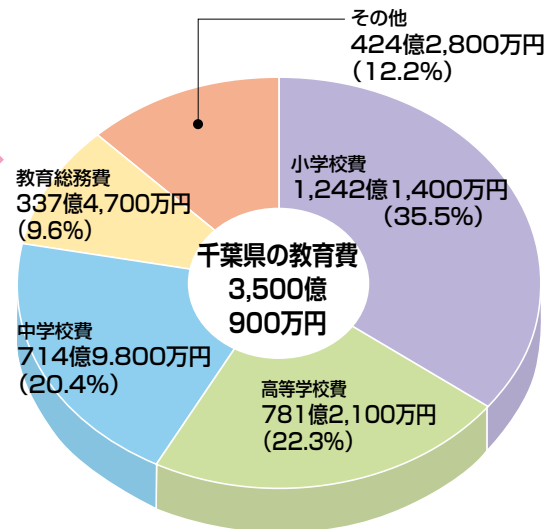
千葉県の教育費

総額 3,500億900万円

(令和5年度当初予算)



この内訳を
見てみましょう。



千葉県の歳出のうち3番目に多いのは教育費です。千葉県では歳出総額の15.9%を教育費にあてています。そのうち20.4%が、中学校を運営するために使われています。

児童・生徒一人当たり、どれくらいの税金？

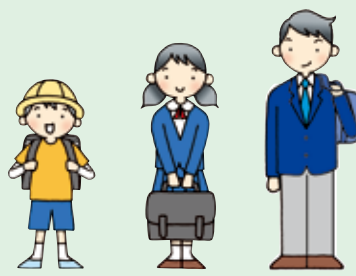
義務教育期間の9年間と高校3年間で全公立学校の場合、

- ・ 小学校97万5千円×6年間
- ・ 中学校112万2千円×3年間
- ・ 高校106万3千円×3年間

の計12年間で、一人当たり約1,240万円の税金が使われています。



全額自己負担になったら、どのような社会になるでしょうか？



小学生 約97万5千円
中学生 約112万2千円
高校生 約106万3千円
(公立学校の場合)

5 キーワード

【高等学校等就学支援金制度】

授業料の全額又は一部を学校設置者に支給することで、各家庭の経済的負担を軽減する制度です。

平成26年4月から、世帯の所得によって高校等（国立・公立・私立を問いません）の授業料を支援しています。

詳細は文部科学省のホームページに掲載されています。

高等学校等就学支援金制度

